

2008年3月期 決算説明会

2008年6月4日



(証券コード:9888)

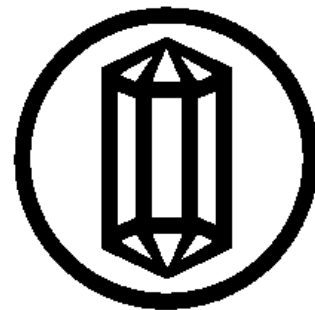


CONTENTS

1. 2008年3月期決算(連結)の解説 . . . P3
2. 今後の業績見通し . . . P16
3. トピックス . . . P25
4. 補足資料 . . . P28

本資料は、2008年3月期決算の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また本資料は2008年6月4日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測などは、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証または約束するものではなく、今後予告なしに変更されることがあります。

2008年3月期 決算の解説



株式会社 **UEX**

2008年3月期決算（連結）の概要

単位：百万円

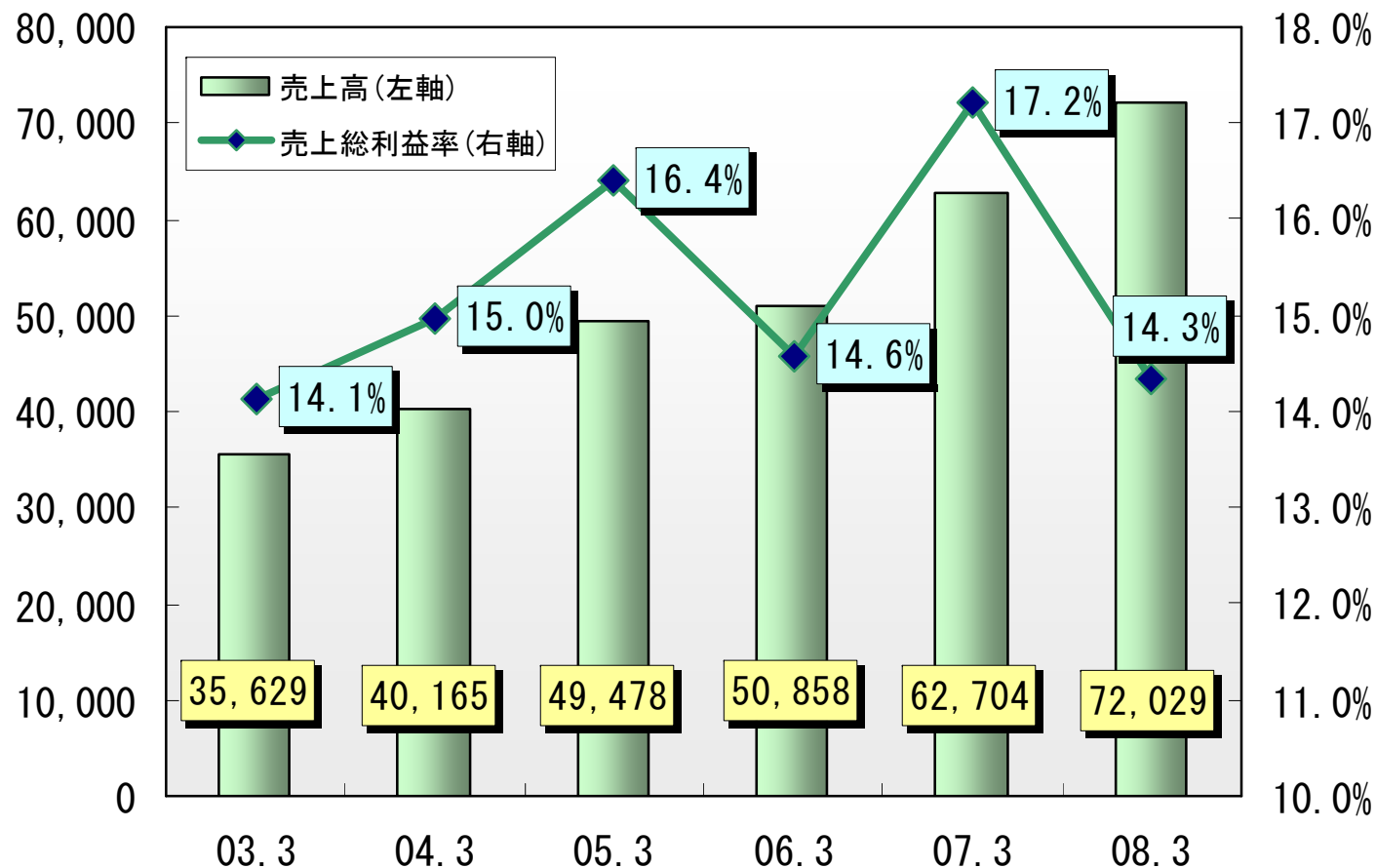
| | 07/3 実績 | 当初計画 (07/5/24)※ | 08/3 実績 | 前期比 | 計画比 |
|-------|------------|--------------------|------------|-----------|-----------|
| 売上高 | 62,704 | 76,000 | 72,029 | +14.9% | -5.2% |
| 売上総利益 | 10,788 | 12,940 | 10,322 | -4.3% | -20.2% |
| (率) | (17.2%) | (17.0%) | (14.3%) | (-2.9%pt) | (-2.7%pt) |
| 営業利益 | 4,755 | 6,040 | 4,419 | -7.1% | -26.8% |
| 経常利益 | 4,647 | 5,800 | 4,192 | -9.8% | -27.7% |
| 当期純利益 | 2,627 | 3,400 | 2,463 | -6.2% | -27.5% |

※ その後、08/1/31と08/4/30に2回修正しております。

- 前期と比べ売上高は増加するものの、売上総利益率の低下・低価法の早期適用による影響などにより利益は減少。

売上高・売上総利益率推移（連結）

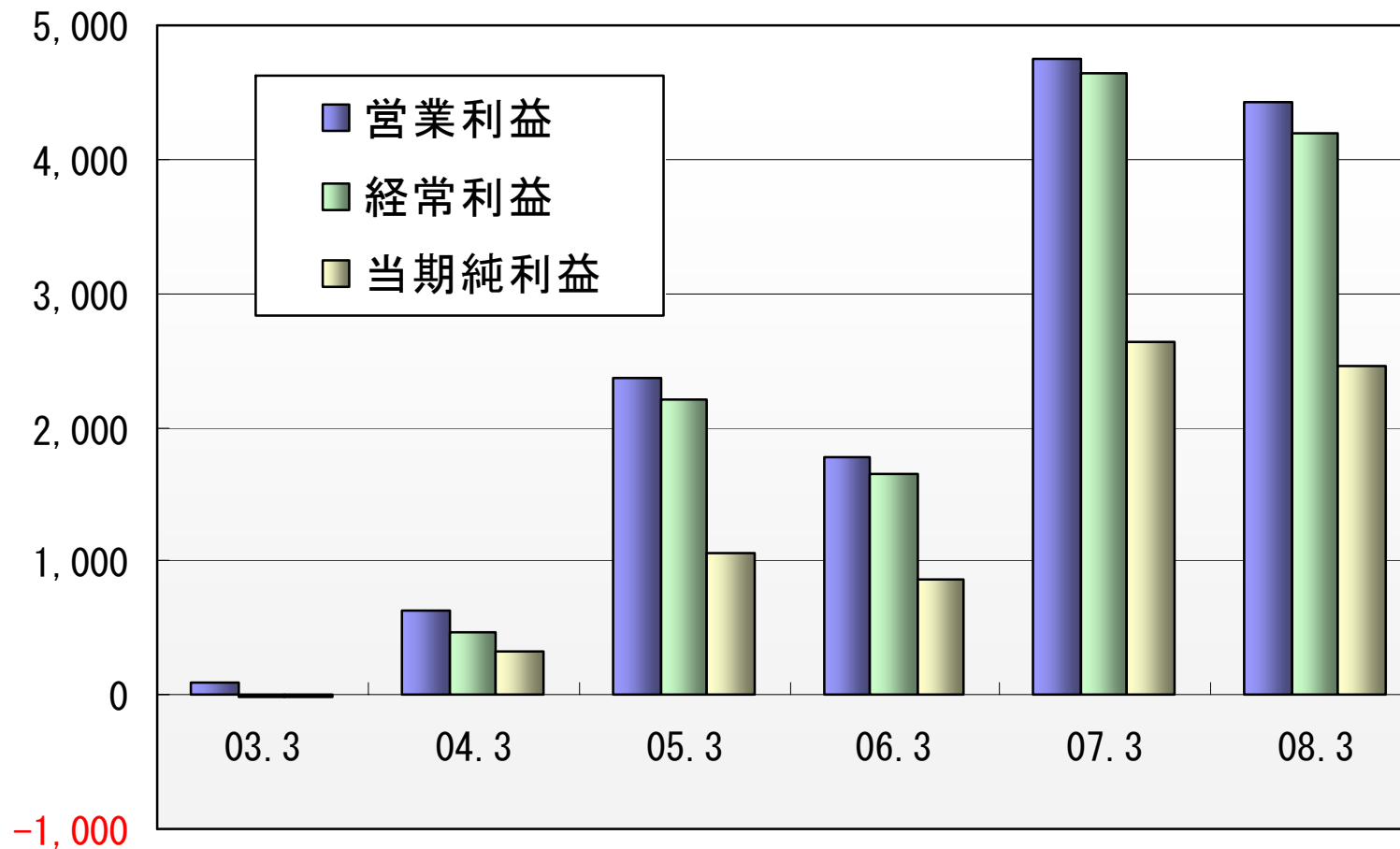
単位：百万円



■ 売上高は5期連続最高記録を更新。売上総利益率は前期比急落。

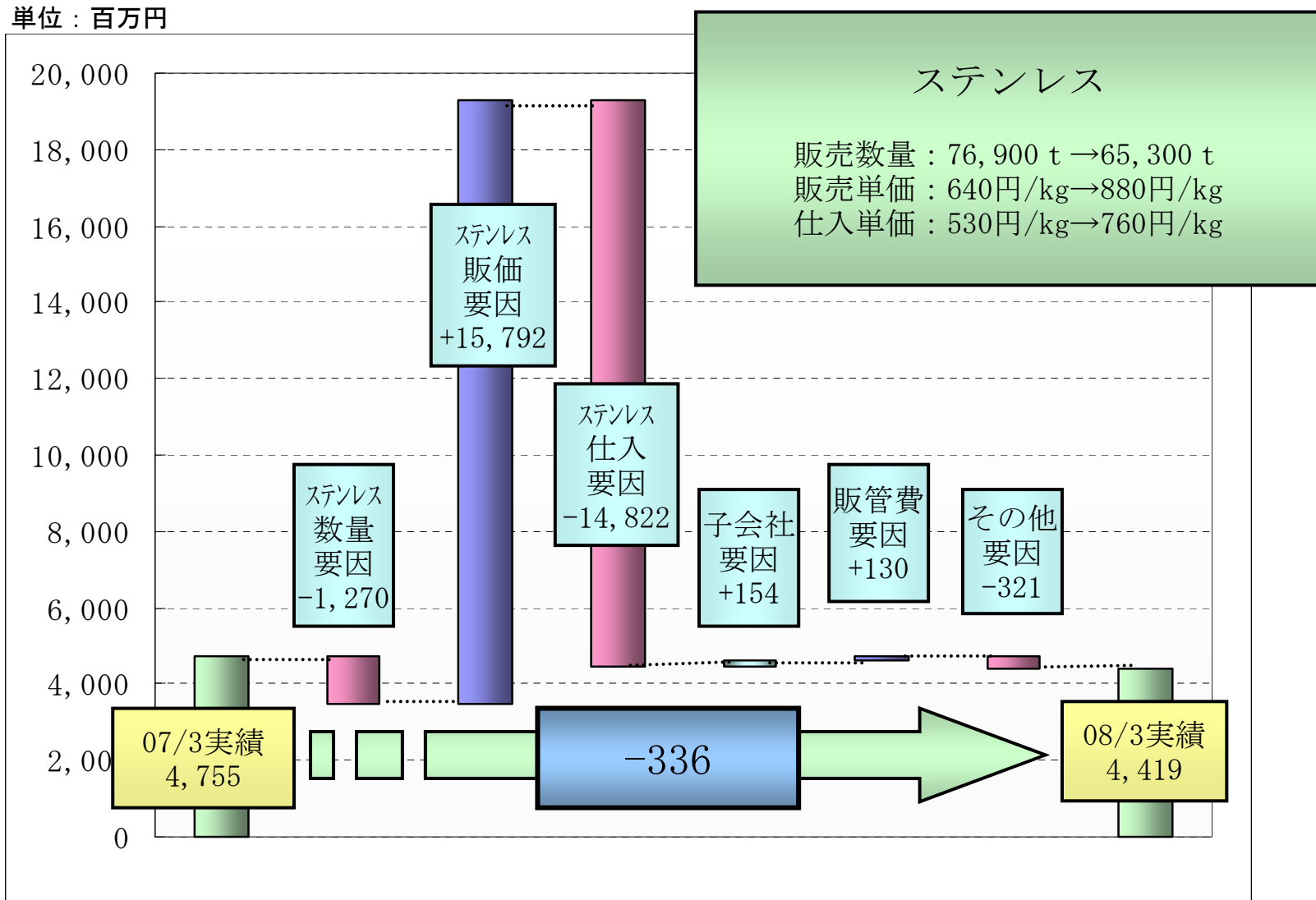
利益推移 (連結)

単位：百万円



■ 営業利益・経常利益・当期純利益とも前期に次ぐ過去2番目の成績。

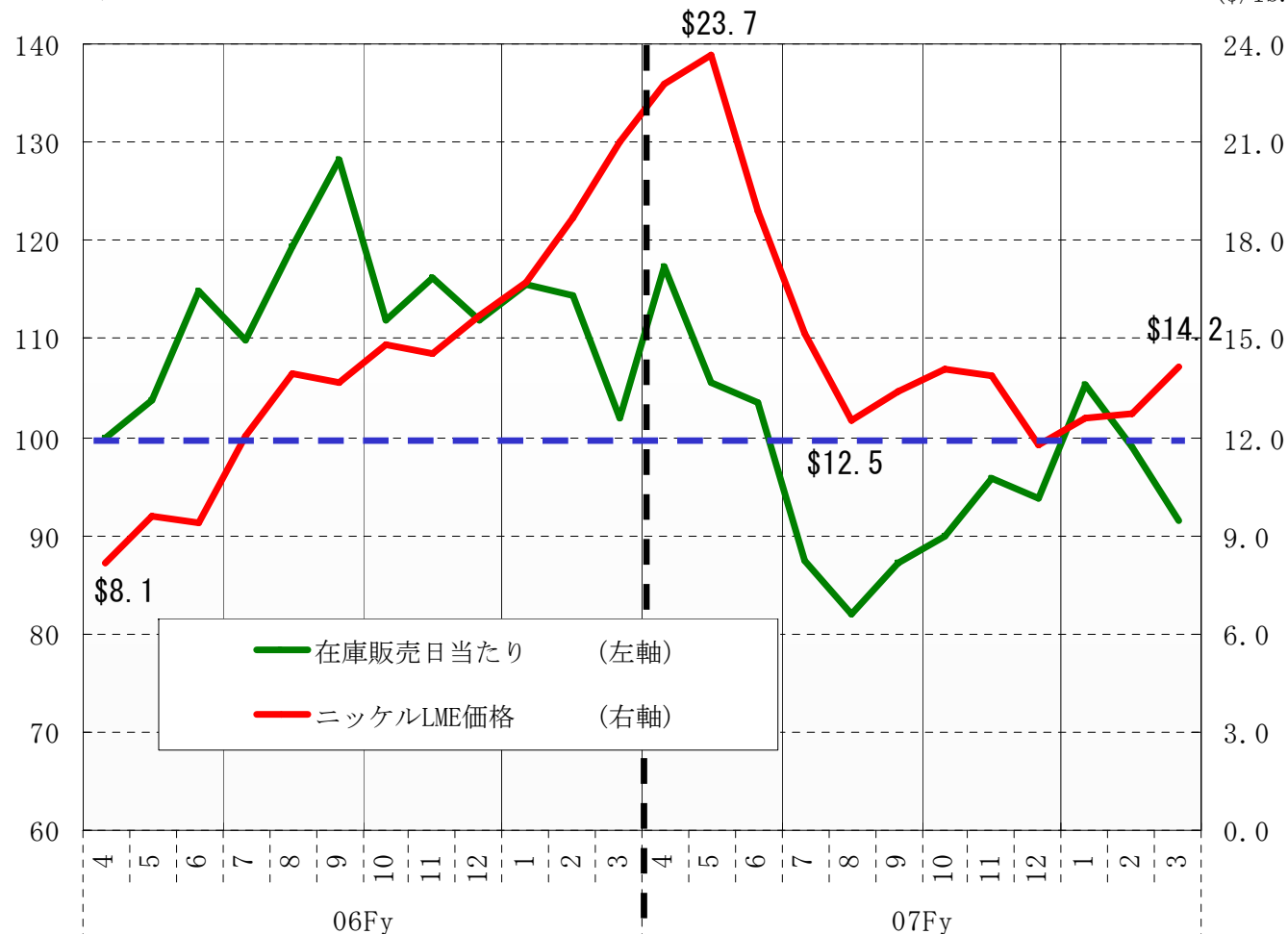
連結営業利益変動要因分析(前期比)



ステンレス在庫販売数量推移

(06. 4=100)

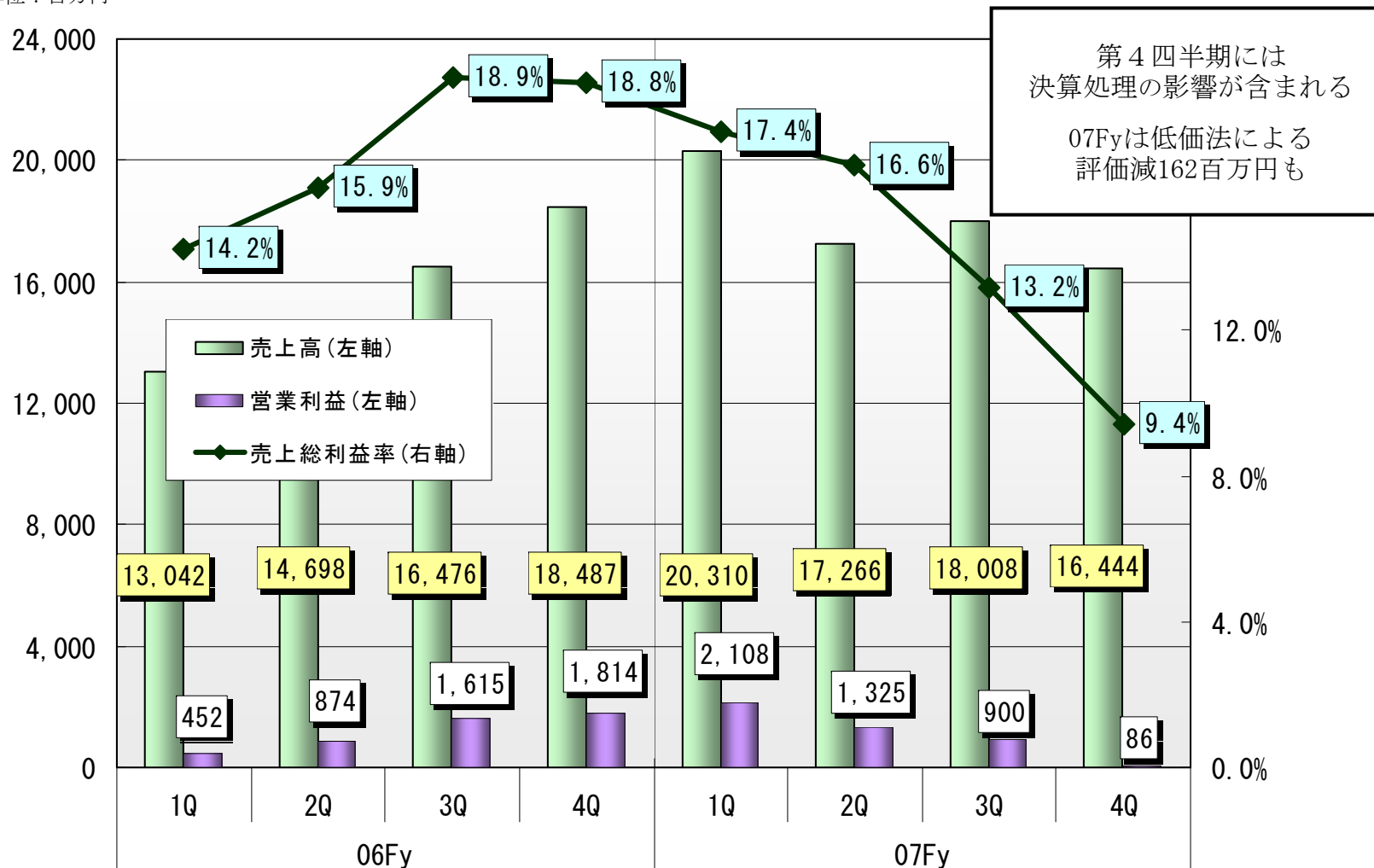
(\$/lb.)



■ 07Fy. 1Qまで好調に推移した数量も、5月をピークにNi価格が急落したため、ステンレス価格の先安感が市場を支配し、2Qに急落。

売上高・売上総利益率・営業利益推移(連結, 四半期)

単位: 百万円



第4四半期には
決算処理の影響が含まれる
07Fyは低価法による
評価減162百万円も

■ 売上高は07.1Qをピークに漸減。07Fy.3Qからの売上総利益率急落にともない営業利益も大幅減少。

販売費及び一般管理費（連結）

単位：百万円

| | 08/3実績 | 前期比 | 07/3実績 |
|---------------|--------|--------|--------|
| 売上高 | 72,029 | +14.9% | 62,704 |
| 販売費及び一般管理費 | 5,903 | -2.2% | 6,033 |
| （売上高に占める割合） | (8.2%) | | (9.6%) |
| （うち 人件費） | 3,161 | -6.8% | 3,391 |
| （うち 荷造運搬費） | 898 | +0.6% | 892 |
| （うち 家賃地代・賃借料） | 318 | +1.0% | 315 |
| （うち 減価償却費） | 186 | +12.4% | 165 |

■退職給付費用が243百万減少。切断能力増強投資などにより減価償却費が増加。

連結貸借対照表

単位：百万円

| | 08/3/31 現在 | 07/3/31比 | 07/3/31 現在 |
|-----------------|---------------|---------------|---------------|
| 資産の部 | | | |
| 流動資産 | 34,227 | +6.6% | 32,115 |
| （うち 受取手形及び売掛金） | 17,104 | -17.9% | 20,826 |
| （うち 棚卸資産） | 13,637 | +57.9% | 8,635 |
| 固定資産 | 9,438 | -3.3% | 9,763 |
| 資産合計 | 43,664 | +4.3% | 41,877 |
| 負債の部 | | | |
| 流動負債 | 29,405 | +1.1% | 29,089 |
| （うち 支払手形及び買掛金） | 21,333 | +2.1% | 20,896 |
| 固定負債 | 3,009 | -8.1% | 3,276 |
| 負債合計 | 32,414 | +0.2% | 32,364 |
| 純資産の部 | | | |
| 純資産合計 | 11,250 | +18.3% | 9,513 |
| 負債・純資産合計 | 43,664 | +4.3% | 41,877 |

- 棚卸資産の増加については、当社単体で4,450百万円増加しており、その要因として単価による要因が63%、質量による要因が37%。

連結キャッシュフロー計算書

単位:百万円

| | 08/3実績 | 07/3実績 |
|-------------------|--------|---------|
| 営業活動によるキャッシュフロー | 211 | 1,849 |
| 投資活動によるキャッシュフロー | △ 211 | △ 242 |
| 財務活動によるキャッシュフロー | 537 | △ 1,680 |
| 現金及び現金同等物に係わる換算差額 | 1 | 1 |
| 現金及び現金同等物の増加額 | 538 | △ 72 |

セグメント別会社一覧

単位：百万円

| 事業区分 | 会社名 | 資本金 | 出資比率 (%) | 売上高 | | 事業内容 |
|-------------------------------|------------|-----------------|-------------|---------|--------|--------------------|
| | | | | 08/3実績 | 07/3実績 | |
| 【第1セグメント】 ステンレス鋼などの販売 | UEX（当社） | 1,512 | — | 69,697 | 60,241 | ステンレス鋼などの在庫加工販売 |
| | UEX 管材 | 12.8 | 79.4 | 1,622 | 1,698 | 鋼管、鋼材、継手類の販売 |
| | 日進ステンレス | 20 | 100 | 1,639 | 1,460 | 半導体装置用ステンレス鋼管の販売事業 |
| | UTS ※1 | 10 | 45 | 130 | 217 | ステンレス鋼製座金の販売 |
| | SPEX ※2 | 万新台湾\$ 1,000 | 40 | — | — | チタン展伸材などの輸入販売 |
| | ステンレス急送 | 10 | 100 | 403 | 420 | 貨物自動車運送業 |
| 【第2セグメント】 加工製品の製造・販売 | ステイド ※3 | 40 | 100 | 265 | 314 | 各種インテリア製品の設計・製造・販売 |
| | 大崎製作所 | 15.5 | 100 | 757 | 784 | 有圧換気扇ウェザーカバーのOEM生産 |
| | 上海UEX ※4 | 千US\$ 910 | 100 | 12.2百万元 | 7.8百万元 | 鋼管加工製品の製造・販売 |
| 【第3セグメント】 機械装置 エンジニアリング | 上野エンジニアリング | 60 | 90 | 1,578 | 1,285 | 一般産業用機械装置の設計・製作 |
| | 三益UEX | 10 | 100 | 587 | 453 | 鋼管製造用機械の製造・販売 |

※1 UTSは08/5/26の同社株主総会で解散決議されました。

※2 SPEXは08/5/20設立。

※3 08/4/28付で、ステイドの全株式を譲渡しました。

※4 08/3/5付で、上海UEXは当社を引受け先とする増資を実施し、資本金が470千US\$から910千US\$となりました。

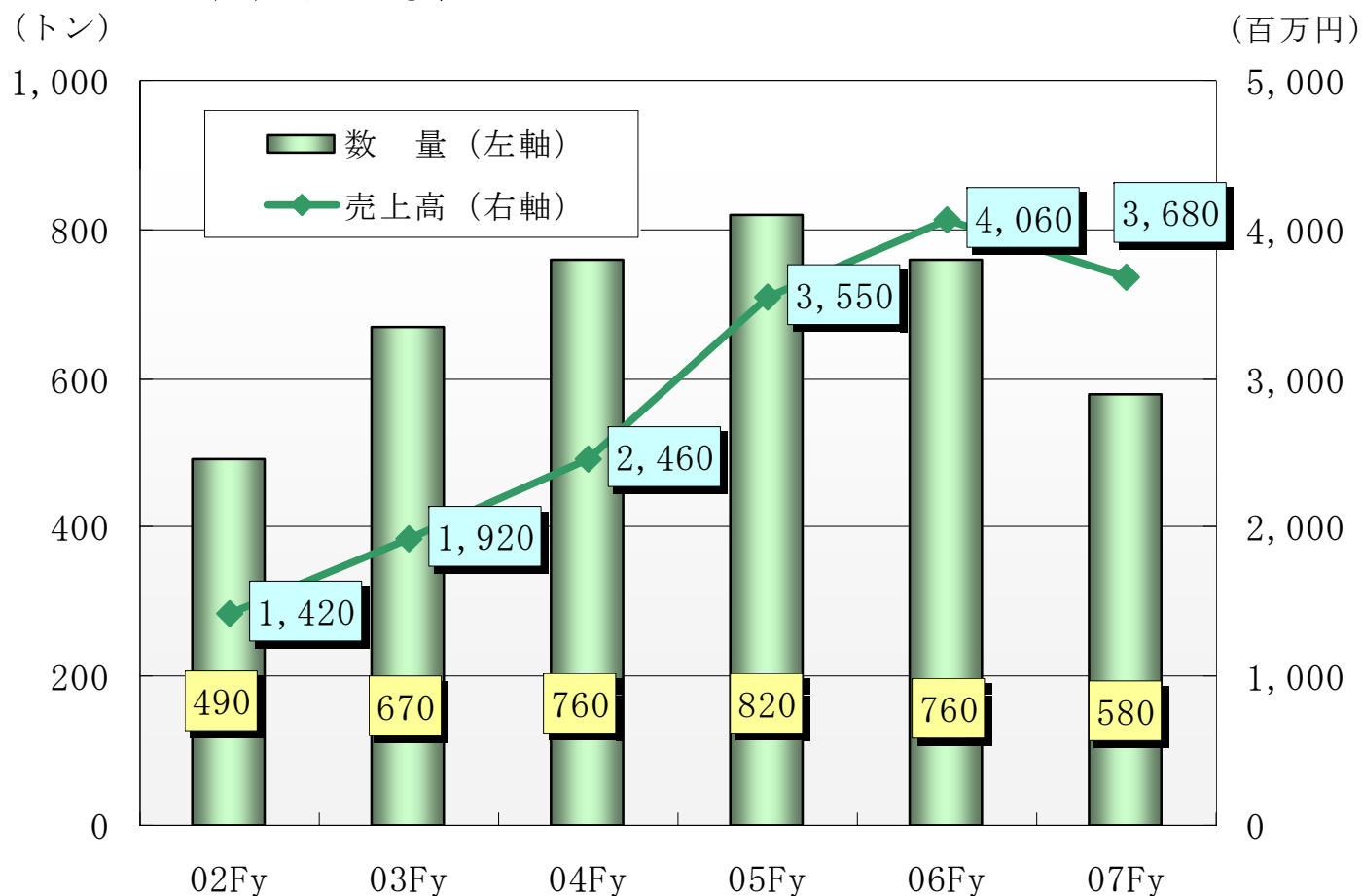
セグメント別の状況

単位：百万円

| | | 【第1】 ステンレス鋼 などの販売 | 【第2】 加工製品の 製造・販売 | 【第3】 機械装置 エンジニアリング | 消去又は全社 | 連結 |
|-------|------|-------------------------|------------------------|--------------------------|---------|----------|
| 08/3期 | 売上高 | 68,766 | 1,190 | 2,073 | — | 72,029 |
| | 前期比 | (+14.8%) | (+1.2%) | (+26.8%) | — | (+14.9%) |
| | 営業利益 | 4,203 | -13 | 181 | 49 | 4,419 |
| | 前期比 | (-8.4%) | (-) | (+91.8%) | (+4.9%) | (-7.1%) |
| 07/3期 | 売上高 | 59,893 | 1,176 | 1,635 | — | 62,704 |
| | 営業利益 | 4,588 | 26 | 94 | 46 | 4,755 |

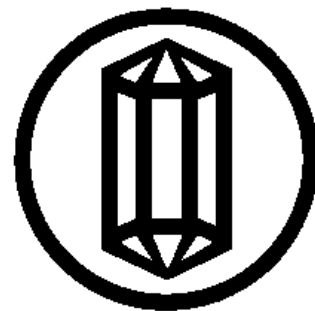
- ステンレス販売事業は販価が続伸するものの、売上総利益率の低下と低価法などの影響により増収減益。
- 加工製品事業は中国の造管事業が改善したが、国内事業が改正建築基準法の影響や原材料高騰により営業赤字。
- 機械・エンジ事業は堅調な需要に加え提案型営業による新規需要分野開拓もあり大幅な増収増益。

チタンの販売概況



- 全国チタン展伸材出荷の総量は輸出や電解・プレート熱交などの増加により19,500トンと前期比7.6%増加したが、店売りの主な需要先である国内化学工業向けは前期比マイナス20%と大きく減少した。このような状況の中、当社チタン販売は、数量が大幅に減少し、単価の上昇があったものの売上高も前期比9.4%減少した。

今後の業績見通し



株式会社 **UEX**

2009年3月期連結業績見通し

単位：百万円

| | | | | | 08/3 (実績) | 《参考》 09/3計画 【単体】 |
|-------|---------|---------|--------------|--------|--------------|------------------------|
| | 上期 | 下期 | 09/3 (計画) | 前期比 | | |
| 売上高 | 32,800 | 33,200 | 66,000 | -8.4% | 72,029 | 63,800 |
| 売上総利益 | 3,620 | 3,880 | 7,500 | -27.3% | 10,322 | 6,860 |
| (率) | (11.0%) | (11.7%) | (11.4%) | — | (14.3%) | (10.8%) |
| 営業利益 | 570 | 840 | 1,410 | -68.1% | 4,419 | 1,150 |
| 経常利益 | 470 | 710 | 1,180 | -71.8% | 4,192 | 1,020 |
| 当期純利益 | 270 | 400 | 670 | -72.8% | 2,463 | 640 |

■ 前第4四半期を底に緩やかな改善を見込むが、通期では減収減益の見通し

セグメント別の計画

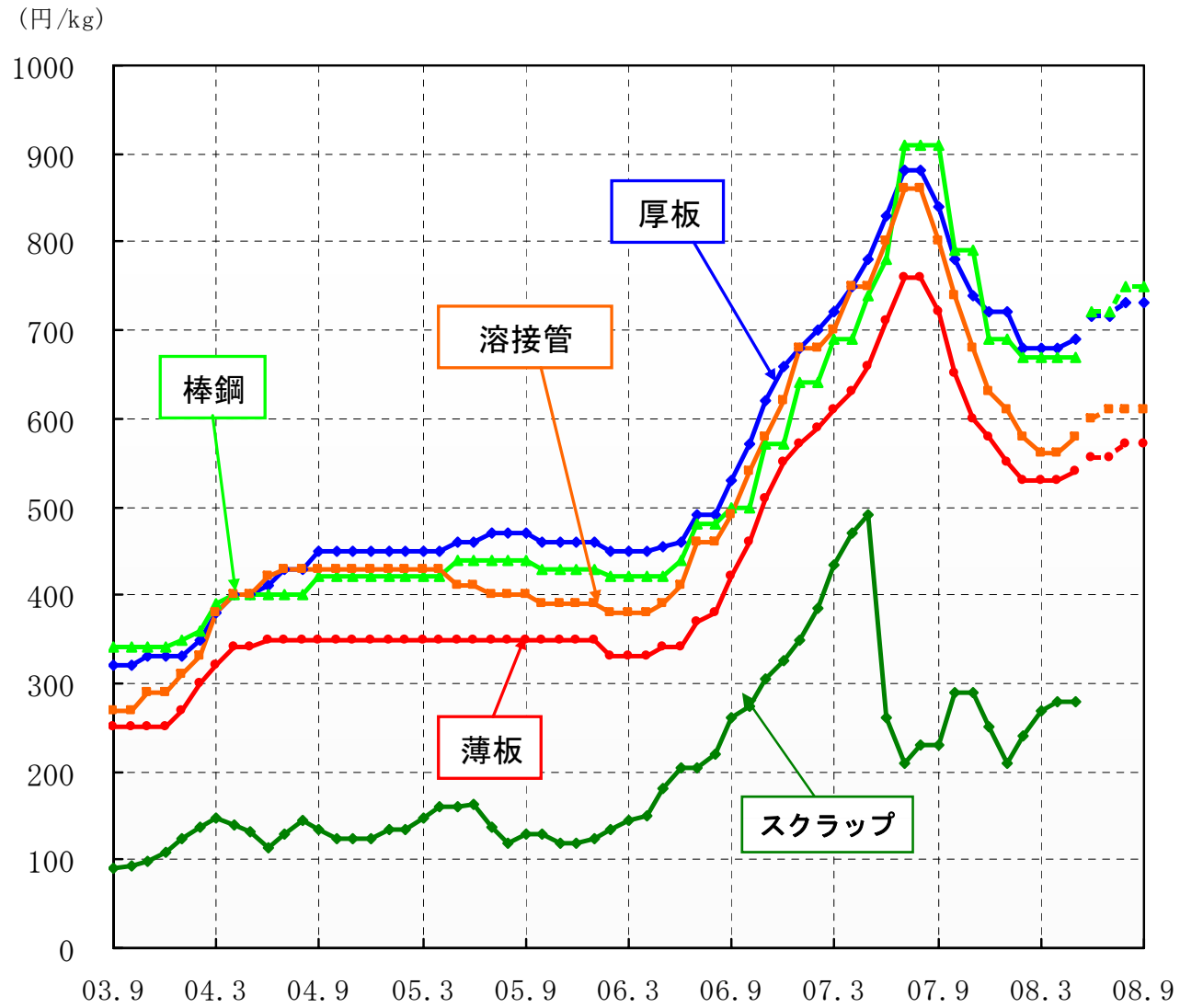
単位：百万円

| | | 【第1】 ステンレス鋼 などの販売 | 【第2】 加工製品の 製造・販売 | 【第3】 機械装置 エンジニアリング | 消去又は全社 | 連結 |
|---------|---------------|-------------------------|------------------------|--------------------------|---------------|-------------------|
| 上期 | 売上高 | 31,537 | 457 | 806 | — | 32,800 |
| | 営業利益 | 535 | -18 | 30 | 23 | 570 |
| 下期 | 売上高 | 31,554 | 498 | 1,148 | — | 33,200 |
| | 営業利益 | 735 | 0 | 83 | 22 | 840 |
| 09/3期計画 | 売上高 (前期比) | 63,091 (-8.3%) | 955 (-19.8%) | 1,954 (-5.7%) | — | 66,000 (-8.4%) |
| | 営業利益 (前期比) | 1,270 (-69.8%) | -18 (—) | 113 (-37.6%) | 45 (-7.3%) | 1,410 (-68.1%) |
| 08/3期実績 | 売上高 | 68,766 | 1,190 | 2,073 | — | 72,029 |
| | 営業利益 | 4,203 | -13 | 181 | 49 | 4,419 |

セグメント別の見通し

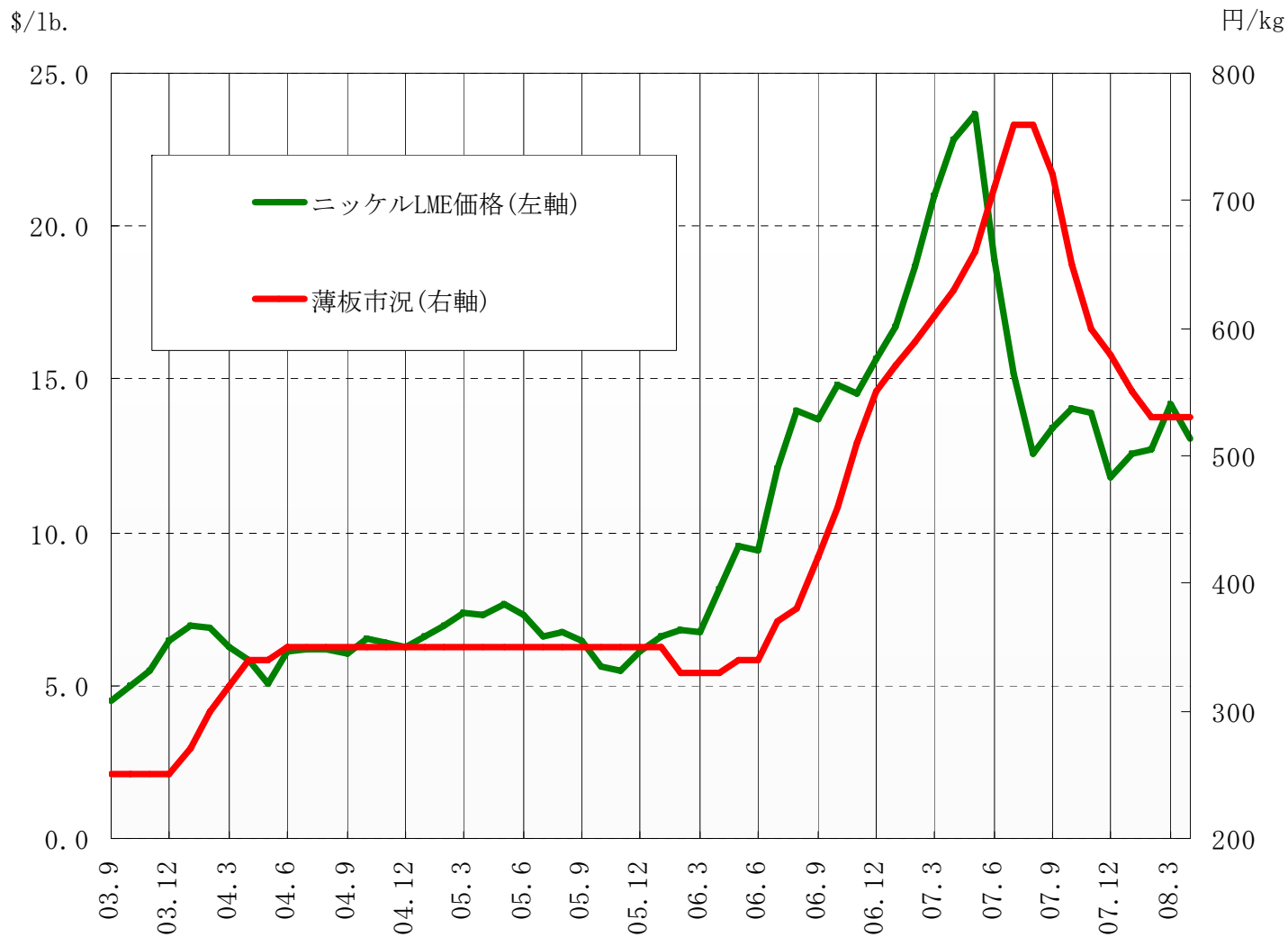
| 事業区分 | セグメント別の見通し |
|--|--|
| <p>【第1セグメント】 ステンレス鋼 などの販売</p> | <p>【計画】売上高：63,091百万円，営業利益：1,270百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ステンレスの先安感から起きた需要家の買い控えも徐々におさまり、市中在庫も適正に向かっているものの、企業収益の弱含みから、生産財需要の先行きについて不透明感が増している。 ・製鉄原料やフェロクロムなどが急騰しており、仕入価格および平均在庫価格が再び上昇する見込み。 ・仕入価格の上昇分については、販売価格へ転嫁を進めていくことが課題。 |
| <p>【第2セグメント】 加工製品の 製造・販売</p> | <p>【計画】売上高：955百万円，営業利益：-18百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・改正建築基準法の影響により苦戦をしいられている国内事業は合理化・コスト削減が課題。 ・中国の造管事業においては既存商品の増産と新規商品の安定生産を企図した工場移転をスムーズに行うことが課題。 |
| <p>【第3セグメント】 機械装置 エンジニアリング</p> | <p>【計画】売上高：1,954百万円，営業利益：113百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エンジニアリング事業においては、基本的に堅調を維持。 ・パイプ圧延機・造管機は海外からの大口受注が見込め堅調。 |

ステンレス市況推移



(関東地区仲間売り価格。UEX調べ)

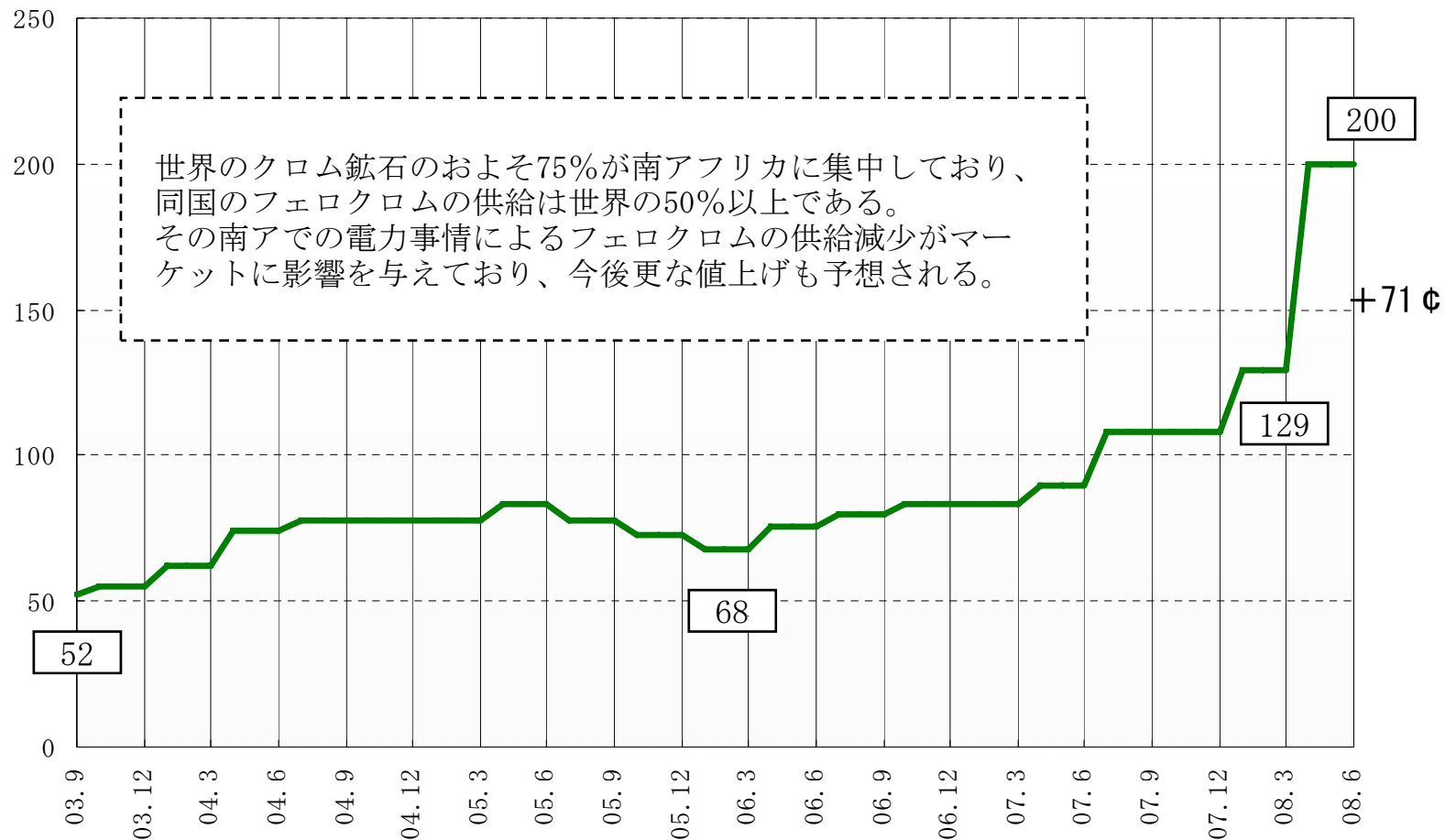
ステンレス価格とニッケルLME価格の推移



出所：UEX調べ（薄板市況）

フェロクロムの価格推移

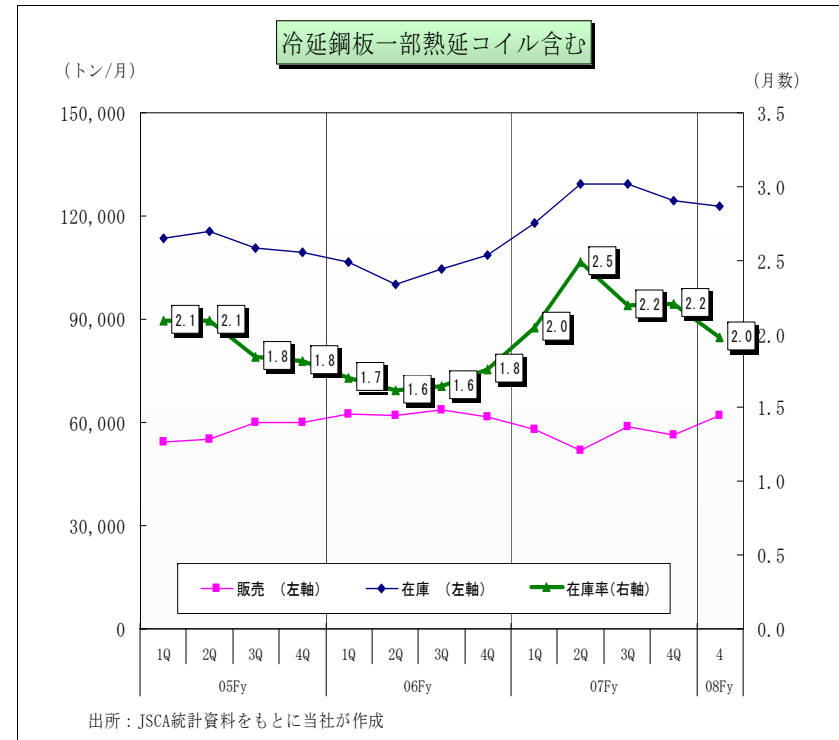
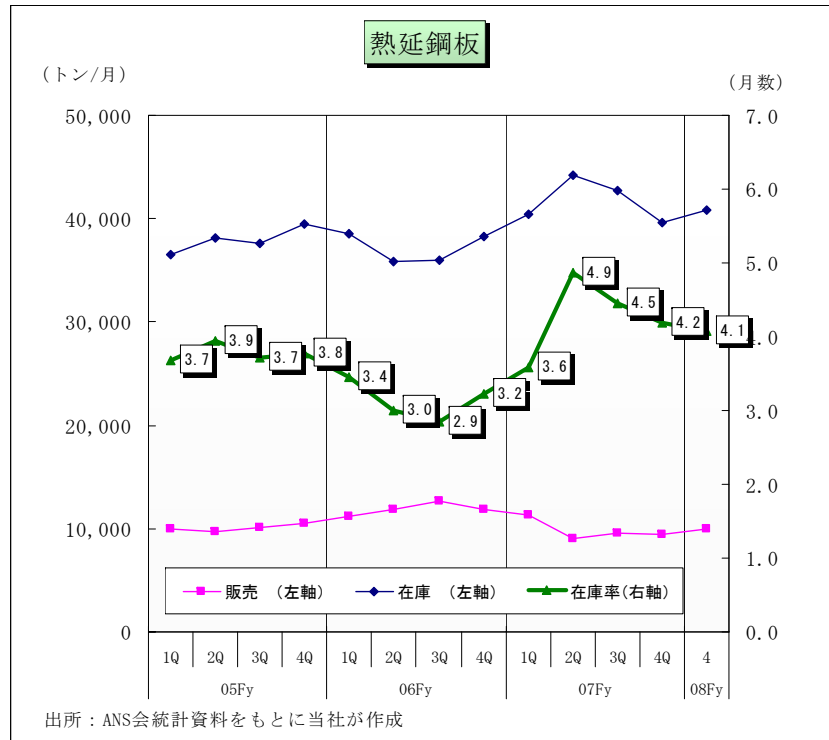
¢ /lb.



出所：各所情報にもとづき当社が作成

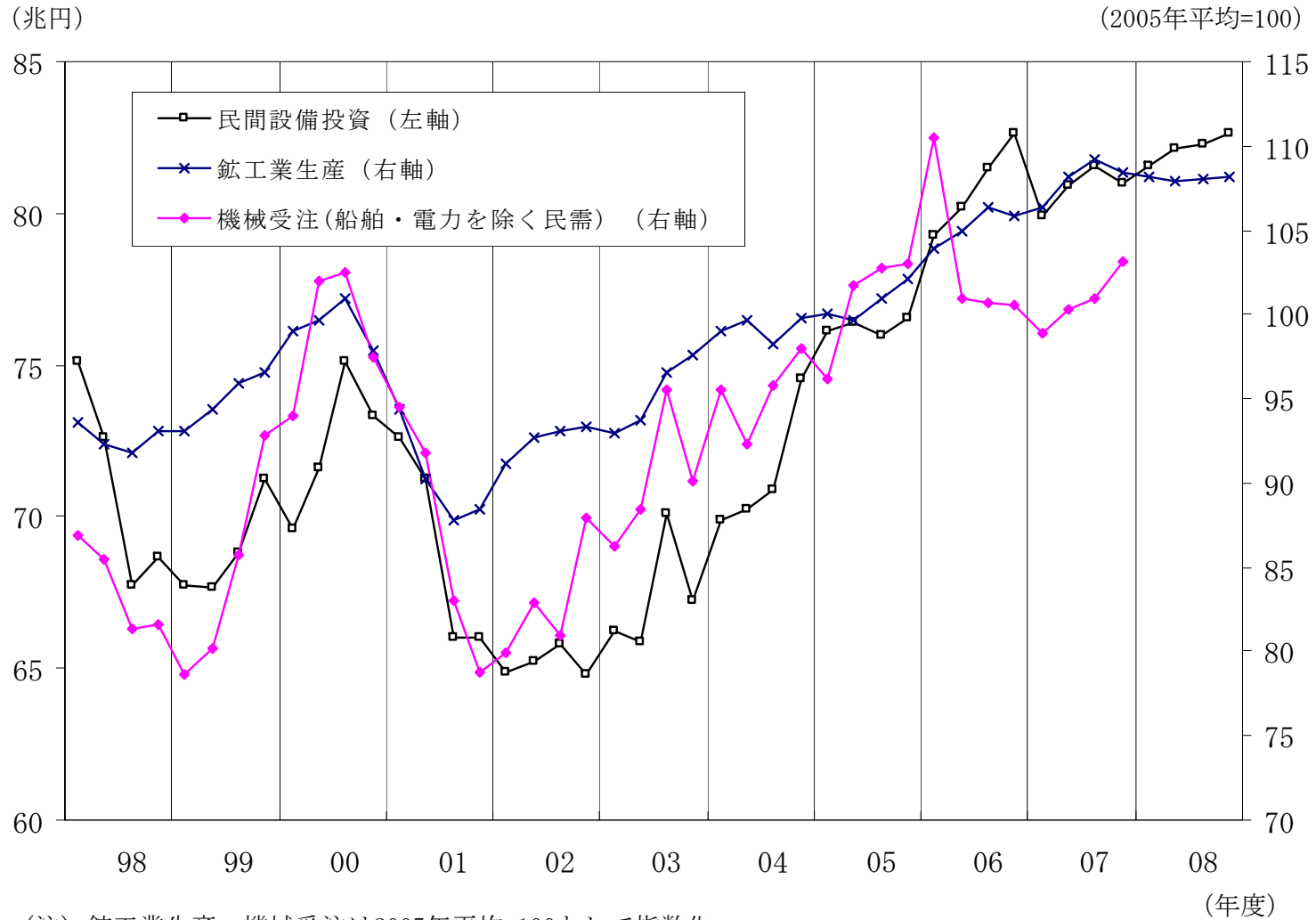
- ステンレスの一般的な鋼種である SUS 304 の場合、足元、製品 1 トン当りのクロムコストは 8 万円。
- クロム価格 ¢ 10 の変動は、およそステンレス価格 5 千円/トンに相当。

ステンレス鋼板市中在庫状況



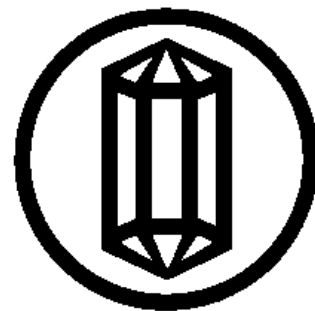
- 07. 6のNi価格の急落により需要家の買い控えがおこり07Fy. 2Qに回転率が急激に悪化。
- 07Fy. 3Q以降、出荷高の緩やかな回復と在庫の減少により、回転率は回復傾向。

民間設備投資・鋁工業生産・機械受注推移



(注): 鋁工業生産・機械受注は2005年平均=100として指数化
 08年度民間設備投資・鋁工業生産は新光総合研究所予想
 出所; 内閣府、経済産業省資料を基に新光総合研究所が作成

トピックス



株式会社 **UEX**

経営理念 (2008. 4. 1制定)

UEXの志

日本一のステンレス・チタン商社として、
世のため人のために役立ちたい。

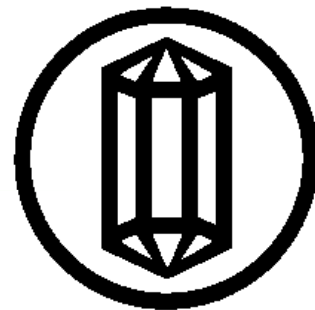
1. 私たちは、お取引先から頼りにされ愛されることについて、
日本一のステンレス・チタン商社でありたい。
2. 私たちは、社員としての誇りと働く喜びを持てることについて、
日本一のステンレス・チタン商社でありたい。
3. 私たちは、株主から信頼され魅力を感じていただけることについて、
日本一のステンレス・チタン商社でありたい。

設備投資の進捗状況

| 投資案件 | 内容 | 目的 | 進捗状況 |
|-----------------|-------------------------------------|----------------------|----------|
| 伊勢原・新倉庫建設 | 建設面積 1,600㎡ (鋼板収容能力 4,300トン) | 埠頭などに分散する 在庫を一括管理 | 08.7完成予定 |
| 伊勢原・レーザー切断機の新設 | 板厚Max25mm・出力6kw (現状：Max16mm・6kw) | 能力増強及び切断可 能範囲の拡大 | 08.8稼動予定 |
| 伊勢原・水プラズマ切断機の更新 | 板厚Max65mm (現状：Max60mm) | 生産性向上及び切断 可能範囲の拡大 | 08.5稼動 |
| 三島・丸棒切断機の更新 | 最大径φ530mm (現状：Maxφ400mm) | 生産性向上及び大径 丸棒需要の開拓 | 08.1-6稼動 |

総投資額：5億5千万円規模

補足資料



株式会社 **UEX**

会社概要 (2008年3月31日現在)

| | |
|--------|-------------|
| 商号 | 株式会社U E X |
| 設立 | 1955年1月14日 |
| 資本金 | 15億1,215万円 |
| 発行株式総数 | 12,000,000株 |
| 株主数 | 3,717名 |
| 従業員数 | 322名 |

当社の取引概要

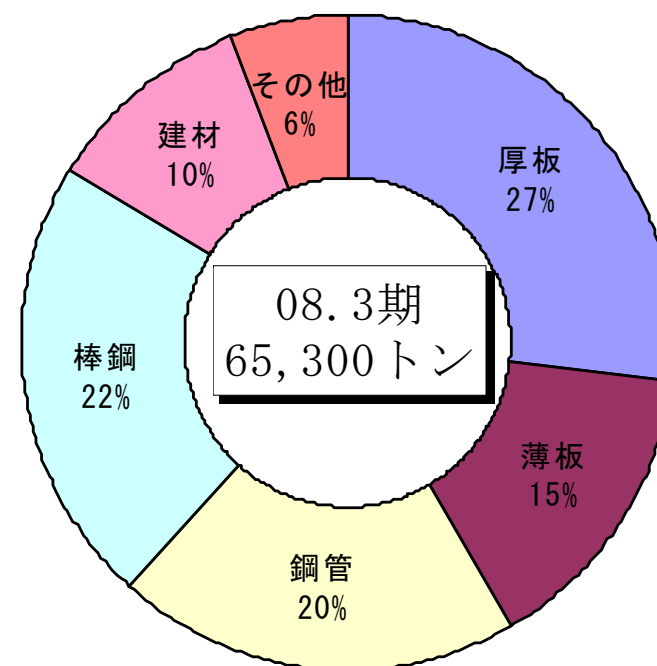
販売先

IHI、岩井機械、荏原製作所、CB&I、ニガタメーション
日本フイツヤ、月島機械、東芝、森松工業（50音順）
08.3期取引先総数 2,260社

仕入先

| 品種 | 主な仕入先 |
|------------|----------------------|
| ステンレス鋼板 | 新日鐵住金ステンレス(株) |
| ステンレス鋼管 | 住友金属工業(株) |
| ステンレス棒鋼・建材 | 大同特殊鋼(株) |
| チタン | 新日本製鐵(株) 大同特殊鋼(株) |

ステンレス販売における品種構成



- 当社売上高の80%以上がステンレスの販売に拠ります。当社が販売するステンレスは厚板・棒鋼・鋼管を中心として主に工場生産設備などの資本財として使用されております。

ステンレス・チタンの商流における当社の機能

ステンレス・チタンの商流における当社機能は、大きく二つに分けられます。一つは商社機能、もう一つは問屋機能です。問屋の代表的な機能は以下のとおりです。また、当社の場合、商社機能（ひも付き）と問屋機能（店売り）の取扱は概ね半々です。

1. 在庫機能
 - ・必要な量を提供する小ロット対応
 - ・需給の時間差を調整する機能（短納期対応）
2. 物流・切断加工機能
 - ・ユーザーのニーズにお応えする切断加工
 - ・速やかできめ細かいデリバリー
3. 支払い条件の差を埋める金融・与信機能

商社機能（ひも付き）と問屋機能（店売り）における商流は下図のとおりです。

